

令和4年2月15日開会

令和4年2月15日閉会

静岡地方税滞納整理機構

議会定例会会議録

静岡地方税滞納整理機構議会

## 令和4年2月静岡地方税滞納整理機構議会定例会会議録目次

2月15日（火曜日）

- 1 出席議員（7人）
- 1 欠席議員（1人）
- 1 開会
- 1 開議
- 1 議長報告
  - （1）広域連合長提出議案（第1号及び第2号）の提出
  - （2）例月出納検査の結果（6件）
- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 広域連合長提出議案（第1号及び第2号）の一括上程
- 1 提案理由等の説明（広域連合長 川勝 平太君）
- 1 議案等の説明（事務局長 高橋 新君）
- 1 採決
  - （1）広域連合長提出議案（第1号及び第2号）の採決（原案どおり可決）
- 1 閉議
- 1 閉会

# 令和4年2月静岡地方税滞納整理機構議会定例会会議録

令和4年2月15日（火曜日）

- 出席議員（7名）
  - 一番 中澤 通訓
  - 二番 落合 慎悟
  - 三番 柳澤 重夫
  - 五番 池田 修
  - 六番 佐野 寿夫
  - 七番 加藤 弘己
  - 八番 上村 和正
- 欠席議員（1名）
  - 四番 勝又 正美

---

午前11時 開会

- 議長（中澤通訓君）

本日は勝又議員から欠席届が提出されており、出席議員は7人でございます。

よって定足数に達しておりますので、ただいまから、静岡地方税滞納整理機構議会2月定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

- 
- 議長（中澤通訓君）

報告します。書記に朗読させます。

- 書記（小野書記）

議員の異動を報告します。

閉会中に、市長から選出される議員の選挙において、勝又正美議員が当選されました。

また、町長議員から選出の岸重宏議員の任期が満了し、これに伴う選挙において、池田修議員が当選されました。

○ 議長（中澤通訓君）

ただいまの報告のとおり、池田議員が当選されました。

池田議員から就任の御挨拶をいただきます。池田議員、お願いします。

○ 議員（池田修議員）

はい、皆様、改めましてこんにちは、長泉町長の池田でございます。

皆様、先生方の御指導を賜りながら機構議会の目的達成のために尽力させていただきたいと思っております。

どうぞよろしく御指導をお願いいたします。

---

○ 議長（中澤通訓君）

報告します。書記に朗読させます。

○ 書記（小野書記）

広域連合長より、第1号議案「令和4年度静岡地方税滞納整理機構一般会計予算」ほか1件の議案が提出されています。

内容は、お手元に配付したとおりであります。

また、監査委員から、令和3年7月から12月までの現金の出納を検査した結果に関する報告がありました。

内容は、お手元に配付したとおりであります。

以上であります。

---

○ 議長（中澤通訓君）

会議録署名議員を指名します。

会議録署名議員は、落合愼悟議員及び上村和正議員、以上の方々にお願いいたします。

---

○ 議長（中澤通訓君）

会期について、お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日1日と決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○ 議長（中澤通訓君）

異議なしと認めます。

会期は本日1日と決定いたしました。

---

○ 議長（中澤通訓君）

次に、議事日程により、広域連合長提出議案第1号及び第2号を一括して議題とします。

広域連合長から説明を求めます。

---

○ 議長（中澤通訓君）

川勝広域連合長

○ 広域連合長（川勝平太君）

ただいま提出いたしました議案の概要を御説明申し上げますとともに、所信並びに諸般の報告を申し述べたいと存じます。

「静岡地方税滞納整理機構」は、今年度で業務を開始して14年目ではありますが、この間、構成団体から引き受けた滞納事案の完結に向けて、着実に取り組んでまいりました。

また、平成22年度からは、「市町村税の課税事務のための研修」及び「軽自動車関係税の

申告書処理等の事務」を加えて業務を行っているところであります。

ここで、今年度の業務の成果について御報告いたします。

お手元の「静岡地方税滞納整理機構の取組成果」の1ページを御覧ください。

まず、徴収業務であります。昨年6月以降に引き受けた令和3年度滞納事案につきましては、12月末までの7か月間に、徴収率で37.4%、約4億3千万円を徴収しております。

これに、前年度に引き受けた事案の本年度徴収額と、県、市町の移管予告による自主納付等を合わせますと、総額で約14億2千万円の成果を上げているところであります。

徴収率は、昨年度と比較しまして、9.6ポイント上回っており、滞納整理は、順調に進んでおります。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うまん延防止等重点措置下においては、状況に応じて納税者との接触を控えるなど感染拡大防止に配慮しつつ、今後も丁寧な対応を行って、適切に滞納事案を処理してまいります。

資料の3ページをお開きください。

滞納額を縮減させるためには、県及び市町の職員の徴収力の向上を図ることが不可欠であることから、徴収研修を8科目10会場で実施し、延べ481人の参加を得ました。

また、適正、公平な課税事務を実施するため、課税研修を、16科目22会場で実施し、延べ894人の参加を得ました。

資料5ページ記載の「軽自動車関係税の申告書処理等の事務」につきましては、12月までに約36万件の処理を行いました。

いずれの事務も、順調に成果を挙げており、今後とも市町の税務職員の資質向上や税務行政の効率化等に向けて、取り組んでまいります。

それでは、今回提出しております議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

まず、第1号議案は、令和4年度当初予算案であります。広域連合規約に定められた、徴収関係事務、課税研修事務、及び軽自動車関係税の申告書処理等の事務の実施に要する経費、

並びに機構の運営に要する経費として、2億9,630万円を計上するものであります。

第2号議案は、令和3年度補正予算案であります。令和2年度の歳計剰余金を繰越金として歳入し、このうち、2分の1の額等を基金に積み立てるとともに、職員の人件費を派遣元の団体に支出している交付金の予算を減額するなどの補正を行うものであります。この結果、最終予算額は、3億567万7千円となります。

これらの議案の詳細につきましては、こののち、事務局長に説明させます。

以上で私の説明を終わりますが、適切なる御議決をお願いする次第であります。

---

○ 議長（中澤通訓君）

高橋事務局長

○ 事務局長（高橋新君）

今回、提出しております議案につきまして、お手元の「議案」及び「議案説明書」により御説明いたします。

議案の1ページ、議案説明書の1ページをお開きください。

第1号議案、「令和4年度静岡地方税滞納整理機構一般会計予算」であります。

歳入歳出予算の総額は、それぞれ、2億9,630万円であり、前年度当初予算より297万1千円、率にして1%の減額となっております。

歳入予算であります。まず、負担金2億7,173万5千円につきましては、徴収関係におきまして、令和2年度の徴収額の減少に伴う徴収実績割額の減等により、前年度当初予算に対し1,550万5千円の減額を見込んでおります。

財産収入は、職員住宅として借り上げた民間住宅に入居している職員から徴収する職員住宅貸付料45万7千円を計上しております。

繰入金1,750万円は、財政調整基金からの繰入金ですが、課税研修の充実を図るために前年度と同じ550万円を計上するとともに、令和5年1月から開始される軽自動車ワン

ストップサービスに伴うシステム改修費用として1,200万円を計上しております。

繰越金につきましては、科目の設置のため1千円を計上しております。

諸収入につきましては、滞納処分費等 660万7千円を計上しております。

歳出予算につきましては、職員人件費を始めとする、組織の運営と業務に要する経費を計上したものであります。

議案説明書の2ページをお開きください。

歳出予算の詳細であります。

第2款総務費のうち、第2項徴税费 第1目税務総務費は、職員の人件費を派遣元の団体に交付金として支出するもの等であります。

業務に要する経費は、次の第2目賦課徴収費に計上しております。

また、事務別の予算額は、3ページの上段、(1)から(3)のとおりであります。

4ページ、5ページをお開きください。

負担金の事務ごとの構成団体別内訳を、一覧表にしてございます。

徴収関係事務につきましては、処理件数割額の1件当たりの単価11万円及び徴収実績割額の率10%は前年度と同額、同率としております。

課税研修事務につきましては、合計額を前年度と同額とし、基本負担額及び人口割額により負担をさせていただいております。

軽自動車税の申告書処理事務につきましても、転出情報負担金、申告書取扱負担金ともに単価を前年度と同額としております。

次に、議案の5ページ及び議案説明書の7ページをお開きください。

第2号議案、「令和3年度静岡地方税滞納整理機構一般会計補正予算」であります。

歳入歳出予算ともに640万6千円を増額しております。

歳入予算につきましては、令和2年度決算において生じた剰余金を繰越金として歳入計上したことによる増額などによるものであります。

歳出予算につきましては、只今、申し上げました繰越金の2分の1相当額及び軽自動車税のシステム改修費用の財源とするため、令和3年度の剰余見込み金を財政調整基金に積み立てる経費を計上しております。

議案説明書の8ページをお開きください。

歳出予算の詳細であります。

第2款総務費 第1項総務管理費 第2目財政管理費として財政調整基金への積立金1,181万円を計上しております。

また、第2項徴税費につきましては、職員人件費に係る交付金の減少に伴いまして、第1目税務総務費の「負担金、補助及び交付金」を631万2千円、減額しております。

議案の説明は以上であります。

御審査の程、よろしく願いいたします。

---

○ 議長（中澤通訓君）

以上で、説明は終わりました。

質疑及び討論の通告はありませんので、広域連合長提出議案第1号及び第2号を一括して採決します。

本案は、それぞれ可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

異議なしと認めます。本案は、それぞれ原案のとおり可決することに決定しました。

---

○ 議長（中澤通訓君）

以上で、本定例会の議事は、すべて終わりました。

これをもちまして本日の会議を閉じ、2月定例会を閉会いたします。

午前11時15分閉会

---

## 会議録署名者

静岡地方税滞納整理機構議会議長 中澤 通訓

静岡地方税滞納整理機構議会議員 落合 慎悟

静岡地方税滞納整理機構議会議員 上村 和正